



「難波童謡コーラス」のようす。この日の指導員は鈴谷大輔さん。楽しいリードに笑顔がたえない

趣味とりどり

声あわすよろこび 楽しく歌って爽快、健康！ “「コーラス」の世界”



一年を通して数多くのステージやイベントが企画され、いつも大盛況。オーケストラの伴奏で歌えることも

「『童謡コーラス』は団員が主体となつて運営する、地域に根差した合唱団です。私たちはその活動支援をしています」と上原さん。関西、中部、関東にエリア分けされ、これまでに発足したグループは1000以上。「住民の、住民によるコーラス」として全国屈指の「歌仲間の輪」を広げられました。

暮らしに彩りや活力を、ときには安らぎを与えてくれる「趣味」。その種類は幅広く、まさにとりどり。人生をより豊かに過ごす秘訣として、近年ますます注目を集めています。

そんな趣味の世界を紹介する連載企画。月替わりのテーマで、さまざまなモノ・コトの魅力と楽しみ方をお伝えします。第3回は「コーラス(合唱)」。

誰でも気軽に始められる「童謡コーラス」について、「難波童謡コーラス」の茶谷幸江さん、福島勝子さんと、NPO法人日本音楽生涯学習振興協会の上原拓也さんにお話をうかがいました。

童謡コーラスで指導員をつとめるのは、音大や芸大を卒業した若き音楽家。声楽などの専門的なアドバイスをわかりやすく織り交ぜながら、楽しく導いてくれます。また、指導員の歌声や演奏も魅力のひとつ。手本と

コーラスの醍醐味はなんといつても一体感。複数の声が重なる美しさと厚みは、聴衆はもちろん歌い手の心をもふるわせま

す。響きを合わせるには「意識と意欲を持つことが大切です」と上原さん。そこで欠かせないのが、指導者のリード「だとい



専用テキストは一般的な楽譜より文字が大きいのが魅力。老眼鏡いらずと好評

活動場所は公民館など各地の公共施設が中心で、時間は一回あたり90分。歌うのは主に季節の童謡です。これが決め手になったというのが茶谷さん。「歌には縁もゆかりもなかったのですが、童謡は子供の頃から聞いていて、どこか耳の奥底に残っている音楽。楽譜が読めなくても歌詞さえわかれば歌えるので挑戦できました。定年退職を機に参加し、気が付けば16年です」

してワンフレーズ口ずさめば、ステージさながらの迫力。ピアノ伴奏では情緒をかき立てるアレンジが加えられ、まるでコンサートのような。技術と熱意、そして参加者に寄り添う心で歌唱を盛り上げます。

1時間半歌い切ったみなさんの表情は爽快そのもの。団員歴20年以上の福島さんも「声を出すのはとても健康にいいですよ」とにっこり。「みなさんの声を聴き、合わせていくのがとても楽しいです。参加者どうし仲良くなつて、絆も深まりました。生涯続けたいと思います」

12月には、毎年恒例の「年忘れ&歌い納め大合唱会」を開催予定。エリアごとに複数のグループが集い、千人規模で歌う一大



「三宮童謡コーラス」のみなさん。童謡コーラスでは「ハモリ」のパートはなく、全員が主旋律を歌う「単旋律唱」なのも、気軽に参加できるポイント。得手不得手にかかわらず、とにかく楽しんで歌うことを大切にしています

▼昨年の兵庫公演のようす

四季の名曲で一年を振り返る

童謡コーラス年忘れ&歌い納め大合唱会 (2025年冬季定期公演)

中部公演 12/15(月)イーブルなごや 13:00~
兵庫公演 12/17(水)声屋市民会館 11:00~/14:00~
京都公演 12/18(木)京都市民文化センター 13:00~
東京公演 12/18(木)赤羽会館 13:00~
大阪公演 12/19(金)クレオ大阪中央 11:00~/14:00~
全席指定、入場無料、要整理券 ※くわしくはお問い合わせください



テレビの前で一緒に！

地上波番組放送中 童謡コーラス名曲合唱会& みんなの音楽会テレビ

KBS 京都 (毎週日曜8:30~)
サンテレビ (毎週日曜10:00~)
奈良テレビ (毎週金曜8:00~)
びわ湖放送 (毎週日曜7:30~)
その他のエリアについてはHPをご覧ください



テレビ番組でも団員のみなさんが大合唱。収録は楽しいイベントの一つ

■問い合わせ窓口
NPO法人日本音楽生涯学習振興
協会 童謡コーラス支援事務局
【電話】0120-104-315
(平日10~17時)



イベント。「第九」ならぬ「お正月」で一年を締めくくります。